

## 令和5 小論文A

### 出題のねらい

知識、理解、思考、技能、学術的見識、責任感、コミュニケーション能力、愛情：教員に求められるものは多岐にわたる。そのような中で、今回の出題は「思考力」に焦点を当てたものを選んだ。高等学校での勉学や受験を終え、これから兵庫教育大学に入学を志し、優れた教員になることを目指す受験生たち。入学後、彼らは今後少なくとも四年間、そのための準備期間に入る。人間の生涯のスパンから見ると、4年間という時はあまりに短い。この短期に修養すべきことや、伸長すべき能力は余りに多く、それらの質も実にさまざまである。大学と高等学校の勉強は明らかに異なる訳で、彼らには、まずそのことを知ってもらわなければならない現状がある。この出題を通し、問題文の内容をまず意識・理解させ、教員志望者としてどのような考えに至るのかを問いたい。

**問1**から**問3**の一連の問題を通して、解答者の基礎的な読解力、要約力、論証性、説明的表現力を評価する。**問1**は、「イノベーション」という、やや抽象的な外来語で、問題文の内容の中心性を示すキーワードからの出題であり、著者が特に重視する事柄が、文中の言葉で適切に説明できているかを問うものである。**問2**は、換言の力を問うものである。**問3**は、文章全体を踏まえた上で、自らの思考力の獲得や伸長についての的確に考察できるかを問うものである。